

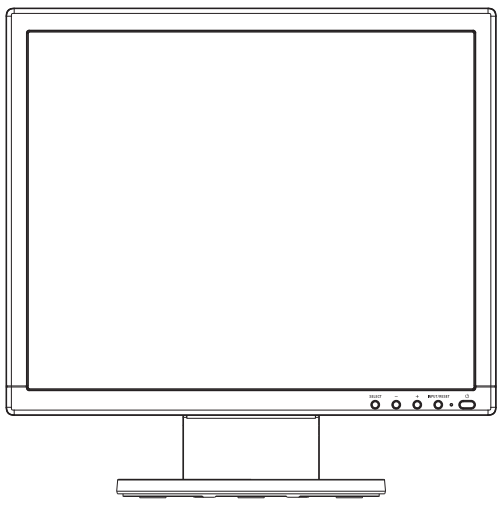
# NEC

## 液晶ディスプレイ

# AS173M AS194Mi

MODEL：M179E7、M199E8

## セットアップマニュアル



- このセットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用前に必ず読んで正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- セットアップマニュアルは「保証書」とともに大切に保管してください。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 本書に記載されている画像およびイラストは参考用のため、実際と異なる場合があります。
- 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項および(4)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### PCリサイクルマーク お申込みのご案内

この章は、弊社ディスプレイをお買い上げいただきありがとうございます。資源有効利用促進法に基づき、本商品をご購入いただいた個人のお客様には、お申込みにより無償PCリサイクルマークのシールをお送りします。

**個人のお客様の場合：**  
PCリサイクルマークのお申し込みは、リサイクル窓口ホームページから受け付けます。詳しくはWebサイト(https://www.nec-display.com/jp/environment/recycle/display.html)をご参照ください。支給されたPCリサイクルマークのシールをディスプレイ本体の見やすい場所に貼り付けてください。  
**注意：**1度剥がしてしまうと2度貼りができないため無効となりますので、貼り付け時には充分に留意願います。また、PCリサイクルマークの再発行は有償となります。紛失、汚損等にはご注意ください。

**法人のお客様の場合：**  
PCリサイクルマークのお申込みは、おこなえません。また、PCリサイクルマークが添付された商品を排出する場合でも産業廃棄物の扱いとなります。

## 液晶ディスプレイの上手な使い方

	<b>日本国内専用です</b> この液晶ディスプレイは日本国内用として製造・販売しています。日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。またこの商品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。 This color monitor is designed for use in Japan and can not be used in any other countries.	
	<b>キャビネットのお手入れ</b> お手入れの際は電源プラグを抜いてください。柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには水でうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。溶剤をご使用の際は「推奨の溶剤でお手入れする」にて使用できる溶剤をご確認ください。	
	<b>液晶パネルのお手入れ</b> パネル表面は傷つきやすいので、硬いもので押ししたりこすったりしないように、取り扱いには十分注意してください。パネル表面は指先などにより汚れることのないようご注意ください。パネル表面が汚れた場合には、乾いた布で軽くふき取ってください。またきれいな布を使用されるとともに、同じ布の繰り返し使用はお避けください。	
	<b>上手な使い方</b> 明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。また、連続して長い時間、画面を見ていると目が疲れます。	

**部品寿命による影響**  
保証期間を超えて長くご使用した場合、部品劣化によるリスクが高まりますので、製品の買い替えのご検討をお願いします。

### 重要なお知らせ

**残像について**  
残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象ですが、故障ではありません。残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。

## 1 安全のために必ず守ること

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家電材に損害をあたえたりすることがあります。

図記号の意味は次のとおりです。

	△記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊙記号はしてはいけないことを表しています。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号はしなければならないことを表しています。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

## 警告

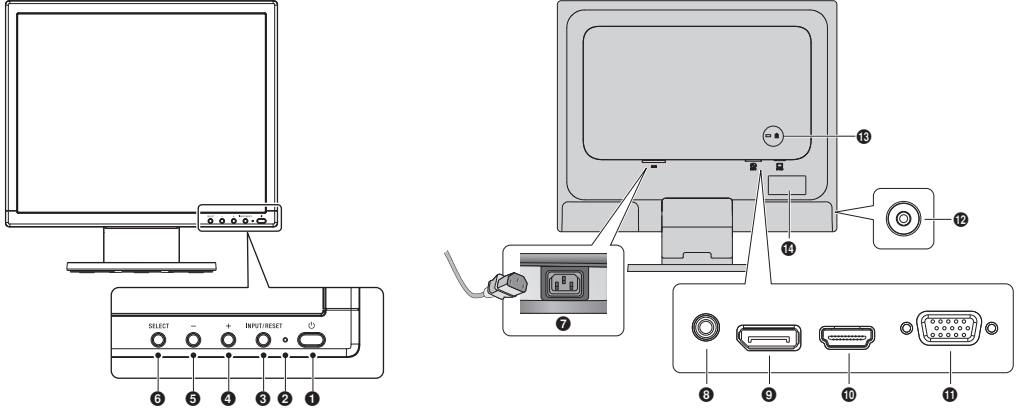
	<b>故障したときは電源プラグを抜く</b> ディスプレイから煙が出ている、変なにおいがする、変な音がする場合や、ディスプレイを蒸したりキャビネットを破損した場合は、ディスプレイの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となるだけでなく、視力障害の原因になります。販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。		<b>地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策をおこなう</b> 転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものではありません。		<b>ディスプレイがぐらつく、またはスタンド部にひびや亀裂がある場合は使わない</b> そのまま使用すると、液晶ディスプレイが落下しつげの原因となります。		<b>裏ぶたを外さない、修理・改造をしない</b> 内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。修理の場合は販売店へお問い合わせください。		<b>電源コードを傷つけない</b> 電源コードは大切に取り扱いしてください。コードが破損すると、火災・感電の原因となります。 ・添付されているもの以外の電源コードは使用しない ・コードの上に重い物をのせない ・コードの上を動物などが歩かない ・コードを傷つけない、加工しない ・コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない ・コードを加熱しない 電源コードが傷んだら(芯線の露出・断線など)販売店に交換をご依頼ください。		<b>傾斜面や不安定な場所に置かない</b> 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。		<b>キャビネットを破損したときは使わない</b> 火災・感電の原因となります。
	<b>プラグを抜く</b>		<b>使用禁止</b>		<b>分解禁止</b>		<b>修理・改造禁止</b>		<b>電圧計のそば</b>		<b>やぶれ</b>		<b>コードを引っかかる</b>
	<b>使用禁止</b>		<b>使用禁止</b>		<b>使用禁止</b>		<b>使用禁止</b>		<b>屋外での使用禁止</b>		<b>禁止</b>		<b>禁止</b>

	<b>風呂場や水のかかるところに置かない</b> 水などがディスプレイの内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。		<b>異物をいれない</b> 火災・感電の原因となります。特にお子さまにご注意ください。		<b>アースリード線挿入・接触しない</b> 電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因となります。
	<b>正しい電源電圧を使用する</b> 日本国内専用です。指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。一般の家庭用のコンセント(AC100V)でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V以外で使用しないでください。本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。		<b>ディスプレイの清掃時に気を付けること</b> 付属したはこりの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。火災の原因となります。		<b>ポリ袋で遊ばない</b> 本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因となります。特にお子さまにご注意ください。
	<b>雷が降り出したら、電源コードなどは触れない</b> 雷が降り出したら電源コードなどは触れないでください。感電の原因となります。		<b>雷が降り出したら、電源コードなどは触れない</b> 雷が降り出したら電源コードなどは触れないでください。感電の原因となります。		<b>雷が降り出したら、電源コードなどは触れない</b> 雷が降り出したら電源コードなどは触れないでください。感電の原因となります。

## 注意

	<b>設置するとき気を付けること</b> 移動や設置の際は十分な安全を確保できる人数でおこなってください。落下しつげの原因となることがあります。布などで通風口をふさいだり、以下の場所に設置しないでください。風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。 ・ 狭い場所 ・ 直射日光や熱器具のそば ・ 振動の多い所 ・ 湿気、ほこり、湯気、湯気の当たる所 ・ 屋外 ・ 湿度・湿度が急激に変化し結露ができやすい環境 結露が起きたときには、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。取扱説明書で示している設置以外での設置はおこなわないでください。		<b>ディスプレイや置き台は乗らない</b> ディスプレイや置き台には乗らないでください。また、キャスター付き置き台にディスプレイを設置する場合は、必ずキャスター止めをしてください。ディスプレイが倒れたり、置き台が動いたりしてけがの原因となることがあります。		<b>液晶パネルに衝撃を加えない</b> 振動しつげや故障の原因となることがあります。
	<b>設置禁止</b>		<b>禁止</b>		<b>禁止</b>
	<b>禁止</b>		<b>禁止</b>		<b>禁止</b>
	<b>禁止</b>		<b>禁止</b>		<b>禁止</b>

## 3 各部の名称



- ⓪ ボタン(電源ボタン)**  
電源をオン/オフするときを押します。  
**お願い**  
電源を短時間にひんぱんにオン/オフしないでください。故障の原因となることがあります。
- ② 電源ランプ**  
電源を入れたときは電源ランプは青色に点灯します。パワーマネージメント機能の作動中は橙色に点灯します。
- ③ INPUT/RESET ボタン**  
OSD 画面が表示されていないとき(ホットキー機能) 信号入力コネクタを切り替えます。  
OSD 画面が表示されているとき  
現在表示中のメニュー内の項目のリセット画面が表示されます。
- ④ + ボタン**  
OSD 画面が表示されていないとき(ホットキー機能) 音量調節画面を表示します。  
OSD 画面が表示されているとき  
設定項目を右に移動するまたは数値を増加します。
- ⑤ - ボタン**  
OSD 画面が表示されていないとき(ホットキー機能) プライオネス調節画面を表示します。  
OSD 画面が表示されているとき  
設定項目を左に移動するまたは数値を減少します。
- ⑥ SELECT ボタン**  
OSD 画面が表示されていないとき  
・ OSD 画面を表示します。  
・ 3秒以上タッチすると[L/B](ブルーライト低減モード)に切り替わります。  
OSD 画面が表示されているとき  
選んだ調節項目を決定します。
- ⑦ 電源入力コネクタ**  
電源を接続します。
- ⑧ オーディオ入力端子**  
オーディオケーブルを接続します。
- ⑨ DisplayPort 入力コネクタ**  
デジタル映像インターフェースの DisplayPort ケーブルを接続します。
- ⑩ HDMI 入力コネクタ**  
HDMI ケーブルでデジタル映像インターフェースの HDMI 規格に準拠した機器と接続します。
- ⑪ ミニ D-Sub 15 ピン入力コネクタ**  
ミニ D-Sub 15 ピンケーブルを接続します。
- ⑫ ヘッドホン端子**  
ヘッドホン端子にヘッドホンを接続して使用できます。
- ⑬ セキュリティスロット**  
セキュリティスロットは、市販のケンジントン社製セキュリティケーブルに対応しています。製品については、ケンジントン社のホームページをご参照ください。
- ⑭ ラベル**

	<b>液晶を口にしない</b> 液晶パネルが破損し、液晶がもれ出た場合は、液晶を吸い込んだり、飲んだりしないようにしてください。中毒を起こすおそれがあります。万一口に入ってしまったり、目に入ってしまった場合は、水でゆすいでいただき、医師の診断を受けてください。手や衣類に付いてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。		<b>電源コードは注意して取り扱う</b> 電源コードが破損すると、火災・感電の原因となることがあります。 ・ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ・ 電源コードやケーブル類をつけたまま移動しない ・ 電源プラグを奥までさしこむ ・ 電源コードの抜き差しはプラグ部分を持っておこなう ・ 電源コードが容易に抜けるのを防止する ・ お手入れの際は電源プラグを抜く ・ 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く ・ 長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く ・ アース線を接続する 本機は電源コードのアース端子を大地アースに接続することを前提に設計されているアースつき2芯プラグ機器です。機器の安全確保のため、電源コードのアース接続線、コンセントのアース端子に接続し、機器のアースを確実にとってご使用ください。アースを接続しないと感電のおそれがあります。アース工事は専門業者にご依頼ください。アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前におこなってください。また、アースを外す場合は、必ず電源コンセントから抜いてからおこなってください。
	<b>スタンドに指をはさまない</b> スタンド調節時または市販のアーム取り付け時に指や手をはさむとけがの原因となることがあります。		<b>スタンドまたは市販のアームを取り付ける場合</b> 市販のアームを取り付ける際は本機を支えるのに十分なものをご使用ください。アームまたはスタンドを取り付ける際は指定のネジを使用し、しっかりと締めてください。液晶ディスプレイの転倒または落下の原因となることがあります。
	<b>ヘッドホンを装着したまま接続しない</b> 音量大によっては耳を傷める原因となることがあります。		<b>推奨の溶剤でお手入れする</b> ベンジジンシンナー、アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、ガラスクリーナー、ワックス、研磨クリーナー、粉石鹸などを用いたり、殺虫剤をかけたらしめてください。変質・ひび割れしたり、塗装がはげる原因となることがあります。(化学薬品をご使用の際は、その注意書きに従ってください。)また、ガラスコーティング剤などを長時間接触させないようにしてください。キャビネットおよびスタンドが変色したり、変質・ひび割れするなどの原因となることがあります。パネル表面のお手入れに溶剤を使用される場合は水、エタノール、イソプロピルアルコールを推奨いたします。その際は溶剤が残らないようにしてください。推奨以外の溶剤(酸、アルカリ、アセトン等)は使用しないでください。溶剤類や水濁等がディスプレイ内部に入り表示画面以外のディスプレイ表面に付着すると、画面を破損するおそれがありますのでご注意ください。
	<b>1年に一度は内部掃除をする</b> 内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部掃除は販売店にご依頼ください。		<b>内部掃除</b>

## 4 設置

### ベーススタンドを取り付ける

水平な机の上にベーススタンドを置いてください。ベーススタンドのくぼみに本体スタンド部をあわせ、奥までしっかりとさし込んでください。

### 注意

- ・ ベーススタンドと本体スタンド部が確実に取り付けられていないと本体が斜めになったり外れたりする恐れがあります。
- ・ 取り付けた際にベーススタンドと本体スタンドの四隅に段差がなく均一な面になっていることを確認してください。
- ・ ベーススタンドに本体を取り付ける際に指をはさまないように注意してください。

### 接続する

**接続する前に**  
・ 本機を使用する場所に設置してください  
・ コンピューターに接続する前に、本機、コンピューターおよび周辺機器の主電源を切ってください。  
・ それぞれの機器の取扱説明書を参照してください。

### 1 信号ケーブルを接続する

信号ケーブルおよび変換アダプター(市販)は、コネクタの向きを確かめ、垂直に奥までしっかりと差し込んでください。  
**お願い**  
本機または外部機器の主電源がオンの場合、ケーブルの抜き差しはおこなわないでください。

### お知らせ

信号ケーブルや電源コードが本機またはコンピューターに正しく接続されていないと、画面に何も映らない等の症状がでる場合があります。

### 2 オーディオケーブル(市販)を接続する

※オーディオケーブルをご使用にならない場合はこの作業は不要です。

### 3 電源を接続する

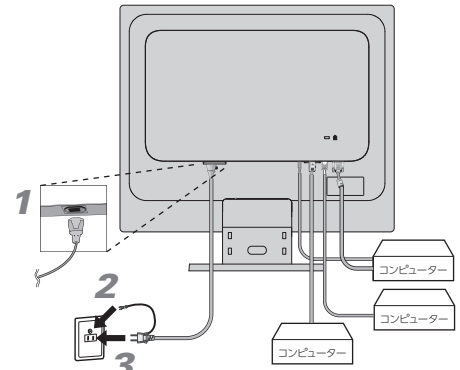
**お願い**  
・ コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、本機の使用に十分な電源容量が供給されることを確認してください。  
・ 電源コードは本体に接続してから電源コンセントに接続してください。

### 1 電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクタに差し込む

### お願い

奥までしっかりと差し込んでください。

### 2 アースリード線を接地(アース接続)する





### 3 電源プラグをAC100V電源コンセントに接続する

#### ⚠ 警告

- 表示された電源電圧以外で使用しないでください。
- 火災・感電の原因となります。
- 本機には一般の家庭用のコンセント(AC100V)でお使いいただくための電源コードを添付しております。
- AC100V以外で使用しないでください。
- 電源プラグのアースリード線は必ず接地(アース)してください。なお、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。
- 本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

#### お 願 い

電源コンセントの周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。

### 4 ケーブルホルダーを取り付ける

※ケーブルホルダーをご使用にならない場合はこれらの作業は不要です。
スタンド背面のくぼみにケーブルホルダーをあわせ、矢印方向にしっかり差し込んでください。

#### ⚠ 注意

取り付け、取り外しの際は、ケーブルホルダーに指をはさまないように気を付けてください。けがの原因となることがあります。取り外しの際は、ケーブルホルダーのツメを片方ずつ取り外してください。

#### お 願 い

- ケーブル類はケーブルホルダーに確実に入れ、また均等に収めるようにしてください。
- 前面を前後に動かし、ケーブル類に十分な余裕があることを確認してください。

### 5 本機の電源を入れてから、コンピュータの電源を入れる

#### 4 調節をおこなう

#### 1 画面の調節をおこなう

- デジタル接続の場合（DisplayPort入力コネクタ、HDMIコネクタ）自動判別によって画面情報を設定しますので、画面の調節は不要です。
- アナログ接続の場合（ミニD-Sub 15ピン入力コネクタ）まずは「5.設定」の手順に従って自動調節をしてください。

### 2 角度を調節する

お好みに合わせて本機の角度を調節してください。右図のように見やすい角度に調節します。

#### ⚠ 注意

角度調節時に、指をはさまないように気を付けてください。けがの原因となることがあります。

### ヘッドホンの接続

本体側面のヘッドホン端子にヘッドホンを接続して使用できます。

#### ⚠ 注意

ヘッドホンを装着したまま接続しないでください。音量によっては耳を傷める原因となります。

#### お知らせ

- 液晶ディスプレイに接続できるのは、ステレオミニプラグ付のヘッドホンです。お持ちのヘッドホンのプラグが大きくて入らないときは、市販の「ステレオ標準プラグ→ステレオミニプラグ」変換プラグをお買い求めください。
- ヘッドホンを接続するとスピーカーからの音が消えます。

## 7 付録

#### 再梱包するときには

再梱包の際は次の手順でケーブルホルダー、ベーススタンドを取り外してください。

#### ケーブルホルダーを取り外すとき

図 1 の矢印方向にケーブルホルダーをスライドさせ、取り外してください。

#### ベーススタンドを取り外すとき

水平な机の上に柔らかい布を敷き、その上に本体表示部を下になるように置いてください。

図 2 のように片手でベーススタンドを持ち、もう一方の手でリリースボタンを押し、矢印の方向に引いてください。

#### ⚠ 注意

表示部を下向きに置く際に表示部の下に物を置かないでください。また、突起など無い事を確認し表示部を傷つけないように注意してください。リリースボタンを押す際に指をはさまないように注意してください。

### 市販のアームを取り付けるとき

本機にはVESA規格に準拠した（100mmピッチ）市販のアームを取り付けることができます。

#### ⚠ 注意

アームは本機を支えるのに十分なものを選んでください。

#### お 願 い

市販のアームについては販売店にお問い合わせください。

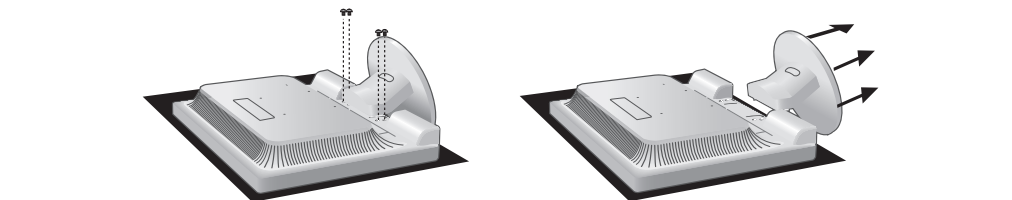
アームを取り付ける際は、下記要領で取り付けてください。

#### スタンドの取り外し方

### 1 本機、コンピュータおよび周辺機器の電源を切つてから、信号ケーブル、電源コードを取り外す

### 2 平らで安定した場所に柔らかい布を敷き、液晶パネルを下向きにして置く

### 3 スタンドを取りついている 4 本のネジを取り外し、スタンドを引き抜く



## 5 設定

## 手順1 解像度を1280x1024に設定確認する

画面の解像度を1280×1024に設定し、確認してください。

## 手順2 画面表示の自動調節をおこなう(アナログ接続の場合)

本機をコンピュータとアナログ接続したときは、最初に自動調節をおこないます。その後、さらに調節をおこなう必要がある場合は各調節項目を個別に調節してください。

自動調節はコントラストの自動調節と表示位置、水平サイズや位相の自動調節の2つに分かれています。いずれも調節をおこなってください。

#### お知らせ

- 本手順はアナログ接続の場合のみです。デジタル接続の場合は必要ありません。
- 自動調節は適切な画面を表示するよう、画面のコントラスト、表示位置、水平サイズや位相を自動で調節します。

- 本機の電源を入れてから、コンピュータの電源を入れる**
- 画面全体にワープロソフトの編集画面などの白い画像を表示する**
- 液晶ディスプレイ前面の SELECT ボタンを押し、OSD メニューを表示する**
- コントラストの自動調節をおこなう**

- + ボタンを押し、「**AUTO**」にカーソルを移動し、SELECT ボタンを押します。
- INPUT/RESET ボタンを押します。コントラストの自動調節が実行されます。手順5に進みます。

#### 5 表示位置、水平サイズ、位相の自動調節をおこなう


- コントラストの自動調節が終わったら、SELECT/+ボタンの順に押して「**AUTO**」にカーソルを移動し、SELECT ボタンを押します。
- INPUT/RESET ボタンを押します。左右の表示位置、上下の表示位置、水平サイズ、位相の自動調節が実行されます。自動調節中は「実行中」の文字が表示されます。「実行中」の文字が消え、元の画面が表示されたら、調節完了です。これですべての自動調節が完了しました。

#### 6 OSDメニューを消す

- SELECT ボタンを押します。
- + ボタンを押して「**EXIT**」にカーソルを移動します。
- SELECT ボタンを押し、OSD メニューを消します。

#### お 願 い

- DOSプロンプトのように文字表示のみの場合や画面いっぱいに画像が表示されていない場合は、自動調節がうまく機能しない場合があります。
- コンピュータやビデオカード、解像度によっては、自動調節がうまく機能しない場合があります。この場合は、マニュアル調節でお好みの画面に調節してください。
- 白い部分が極端に少ない画像の場合は、自動調節がうまく機能しない場合があります。

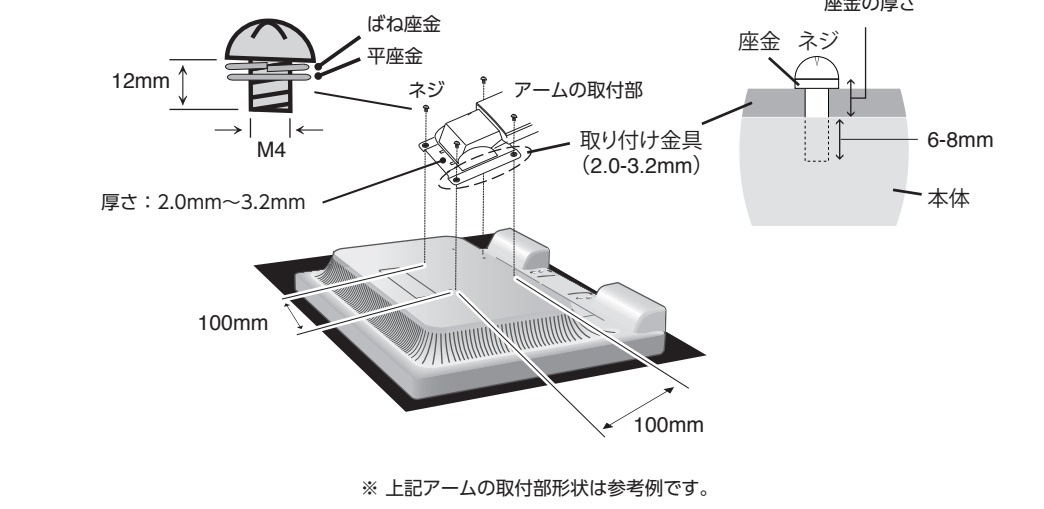
	<ul style="list-style-type: none"><li>● 画面を自動調節する際は、必ず画面いっぱいに白い画像を表示してください。</li> <li>● OSDメニューは、何も操作しないと約45秒で消えてしまいます。操作が終了する前にOSDメニューが消えてしまった場合は、はじめから操作してください。なお、OSDメニューが自動的に消えるまでの時間は変更することができます。</li></ul>
---	--

#### アームの取り付け方

#### 1 下記仕様のアームを取り付ける

取り付け可能アーム：

取り付け部厚み2.0mm～3.2mm
VESA規格準拠（100mmピッチ）



※ 上記アームの取付部形状は参考例です。

#### ⚠ 警告

- ネジゆるみ防止のためすべてのネジをしっかりと締めてください。（ただし、締めつけすぎるとネジがこわれることがあります。98～137N・cmが適切な締めトルクです。）
- 液晶ディスプレイの表示部を下にし置いたまま固定できないときは、2人以上で取り付け作業をおこなってください。落下してけがの原因となることがあります。
- 取り付け作業をおこなう前に、アームの取扱説明書を必ず読んでください。
- アームの取り付けはお客様の責任においておこなってください。
- 万一事故が発生した場合でも、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。
- アームを取り付ける際は、必ず図の仕様のネジをお使いください。それ以外のネジを使用した場合は、本機が故障する原因となることがあります。
- 市販のアームに取り付ける場合は、電源ランプを下側にした状態で設置してください。

## 6 困ったとき

#### 故障かな？と思ったら…

このようなときは、チェックしてください。

表示されないときは…

症 状	状 態	原因と対処
画面に何も映らない	電源ランプが点灯しない場合	電源コードが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。 電源がオフになっている可能性がありますので、確認してください。 電源コンセントに正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。 電源コードをコンピュータの本体のコンセントに接続している場合は、コンピュータの電源を入れていない可能性があります。販売店または修理受付／アフターサービス窓口にご相談ください。
	電源ランプが青色に点灯している場合	OSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>● OSD画面が表示されない場合は故障の可能性があります。販売店または修理受付／アフターサービス窓口にご相談ください。</li> <li>● OSD画面が正常に表示されれば故障ではありません。「ブライトネス」と「コントラスト」を調節してください。</li> <li>● OSD画面が正常に表示され、「ブライトネス」と「コントラスト」を調節しても画面が表示されない場合は、接続している機器が正しい動作状態にあることを確認してください。コンピュータと接続している場合は、コンピュータの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。</li></ul>
	電源ランプが橙色に点灯している場合	パワーマネージメント機能が動作している可能性があります。キーボードの適当なキーを押すか、マウスを動かしてください。  信号ケーブルが本機または接続機器のコネクタに正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。  変換アダプターが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。  接続しているコンピュータの電源が入っていない可能性がありますので、確認してください。
画面が表示されなくなった	正常に表示されていた画面が、暗くなったり、ちらつくようになったり、表示しなくなった場合※	液晶パネルの故障や劣化の可能性があります。販売店または修理受付／アフターサービス窓口にご相談ください。

※ 液晶ディスプレイに使用しているバックライトには寿命があります。

## NEC サービス窓口のご案内

NECディスプレイについてのお問い合わせや修理のご依頼などは、担当の相談窓口にご相談ください。

**お 願 い** 部署名、電話番号、受付時間などについては変更になることがありますのでご了承ください。最新情報につきましては、当社ホームページにてご確認ください。

#### 使用方法についてのご相談

NECディスプレイの使用方法、機能、性能、パソコンとの接続などについての疑問は、インターネットホームページでも情報を公開しております。「取扱説明書」をご確認いただくか、下記の技術相談窓口へお問い合わせください。  
\*：https://www.nec-display.com/dl/jp/dp/man\_dim/index.html

#### ・相談窓口

お 客 様 相 談 窓 口	NECモニター・インフォメーションセンター	電話番号：0120-975-380（フリーコール）
受付時間	月～金曜日 9:00～18:00 (土・日・祝祭日は休ませていただきます。また、これ以外の当社休日につきましては休ませていただきますので、ご了承ください。)	

・NEC ディスプレイ **インターネットホームページ**  
NECディスプレイについての説明、新製品情報など  
https://www.nec-display.com

#### 本機を廃棄するには（リサイクルに関する情報）

本製品は「資源有効利用促進法」に基づく指定再資源化製品です。希少資源の再利用のため、不要になった製品のリサイクルにご協力ください。詳しくは当社Webサイトをご参照ください。

「ディスプレイのリサイクル」について  
https://www.nec-display.com/jp/environment/recycle/display.html

#### 法人のお客様（産業廃棄物として廃棄される場合）

当社は資源有効利用促進法に基づき、回収・リサイクルシステムを構築し、積極的に資源の有効利用につとめています。回収・リサイクルのお見積り・お申し込みについては上記Webサイトをご参照ください。

#### 個人のお客様

- “PCリサイクルマーク”のシールが貼り付けられている当社製品は、ご家庭からの排出時、新たな料金負担を頂くことなく、当社が責任を持って回収・リサイクルいたします。
  - \* “PCリサイクルマーク”のない製品は、排出時、お客様に回収・リサイクル料金をご負担頂きます。
  - \* “PCリサイクルマーク”のない製品は、排出時、お客様に回収・リサイクル料金をご負担頂きます。
  - \* 本機をご購入いただいた個人のお客様には、お申込みいただくことにより、無償で“PCリサイクルマーク”を提供いたします。お申し込み方法などは上記Webサイトをご参照ください。

案内画面／注意画面が表示されたら…		
症 状	原 因	対 処
画面に「NO SIGNAL」が表示された <sup>※1</sup>	信号ケーブルが本体またはコンピュータのコネクタに正しく接続されていない可能性があります。	信号ケーブルを本体およびコンピュータのコネクタに正しく接続してください。
	信号ケーブルが断線している可能性があります。	信号ケーブルが断線していないか確認してください。
	コンピュータの電源が切れている可能性があります。	コンピュータの電源が入っているか確認してください。
	コンピュータの「パワーマネージメント」機能が動作している可能性があります。	マウスを動かすかキーボードのキーを押してください。
画面に「OUT OF RANGE」が表示された <sup>※2</sup>	本機に適切な信号が入力されていない可能性があります。	入力周波数またはコンピュータの解像度を変更してください。
	本機の対応する解像度よりも高い解像度の信号を入力しています。	入力周波数またはコンピュータの解像度を変更してください。

※1 コンピュータによっては、解像度や入力周波数を変更しても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばらく待つて画面が正常に表示されれば、入力信号は適正です。  
※2 コンピュータによっては電源を入れても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばらく待つて画面が正常に表示されれば入力信号の周波数は適正です。

その他の症状のときは・・・  
Webサイト内の取扱説明書をご覧ください。  
https://www.nec-display.com/dl/jp/dp/man\_dim/index.html



#### 保証とアフターサービス

- この商品には保証書を添付しています。保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのと、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店または修理受付／アフターサービス窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。
- その他、アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店か、修理受付／アフターサービス窓口へご相談ください。
- 部署名、電話番号、受付時間などについては変更になることがありますのでご了承ください。最新情報につきましては、当社ホームページにてご確認ください。

#### 修理受付／アフターサービス窓口

個人ユーザー様の窓口	法人ユーザー様の窓口
121コンタクトセンター	NECビジネスPC修理受付センター
<b>フリーコール：0120-977-121</b> 携帯電話、PHSなどフリーコールをご利用できないお客様はこちらの番号へおかけください。 03-6670-6000（通話料お客様負担）	<b>フリーコール：0120-00-8283</b> 携帯電話をご利用のお客様はこちらの番号へおかけください。 0570-064-211（通話料お客様負担）
最新の情報については、 http://121ware.com/121cc/ をご覧ください。	<b>受付時間：月～金 9:00～18:00</b> 休日：土曜・日曜・祝日および年末年始等の所定休日とさせていただきますので、ご了承ください。

アフターサービスを依頼される場合はつぎの内容をご連絡ください。		
● お名前	● 製造番号（本機背面のラベルに記載）	
● ご住所（付近の目録など）	● 故障の症状、状況など（できるだけ詳しく）	
● 電話番号	● 購入年月日または使用年数	
● 品名：マルチシンク液晶ディスプレイ		
● 型名：LCD-AS173M シリーズ/LCD-AS194M シリーズ		

## NECディスプレイソリューションズ株式会社